

# 平成27年度に小笠原諸島の振興開発に関して講じた施策(概要)



## 1. 目標の進捗状況

※ 実績の一部は平成26年の数値であるため、( )で参考値として示す。

### 人口

※ 住民基本台帳人口(各年度末)

平成27年度実績	目標(30年度)	参考値(25年度末人口)
2,526人	2,493人以上	H25年度末人口2,493人より増加していることを目標とする。

### 農業生産額

平成26年度実績	目標(30年度)	参考値(20~24年平均)
(1億3,505万円)	1億3,170万円	1億1,574万円

・パッションフルーツを中心に果樹の生産が好調

### 漁獲量

平成26年度実績	目標(30年度)	参考値(20~24年平均)
(535t)	510t	504t

・カジキ類及びハマダイの漁獲が好調

### 年間入り込み客数

※ 定期船の島民以外の乗船者及び観光客船(クルーズ船)の乗船客

平成27年度実績	目標(30年度)	参考値(21~25年度平均)
25,214人	32,900人	29,153人

・平成24年度をピークに減少傾向(特に観光客船の減少が影響)

### 教育旅行者数

平成27年度実績	目標(30年度)	参考値(25年度実績)
16件 891人	20件 1,200人	17件 1,179人

・教育旅行件数は高い水準で推移

### リサイクル率

※ 年間のごみの総処理量と集団回収量の合計に対する純資源化量の割合

平成26年度実績	目標(30年度)	参考値(24年度実績)
(36.0%)	50.0%	34.4%

・紙類の分別促進等によりリサイクル率の向上に向けて取組

### 再生可能エネルギー発電容量

平成27年度実績	目標(30年度)	参考値(25年度実績)
224.7kW	230kW	192.5kW

・父島扇浦交流センターに太陽光発電設備を設置

### 総所得金額

平成27年度実績	目標(30年度)	参考値(21~25年度平均)
102.4	102	59億9,200万円

・平成27年度においては、目標の総所得金額を上回る実績

## 2. 分野別取組状況(主なもの)

### 1. 土地の利用

○ 地籍調査、農地情報整理台帳の活用による農地流動化の推進

### 2. 道路、港湾等の交通施設及び通信施設の整備、人の往来並びに物資の流通及び廃棄物の運搬に要する費用の低廉化その他の交通通信の確保

- (1) 港湾：平成28年就航予定の代替船のための岸壁延伸・泊地整備
- (2) 航路・航空路：代替船の建造(航路)、PI実施に向けた調査等(航空路)
- (3) 道路・島内交通：道路の安全性向上のため、線形改良、災害防除
- (4) 情報通信：通信環境の安定化のため光ファイバー通信網の維持・再整備
- (5) 人の往路等に要する費用の低廉化：生活物資輸送費・生産物貨物運賃補助

### 3. 地域の特性に即した農林水産業、商工業等の産業の振興開発

- (1) 農業：農用地の利用集積、農道整備、生産力強化のための技術開発・指導
- (2) 水産業：水産物の品質保持や衛生管理のための日除け施設の新設  
漁業生産性向上のための調査・指導、市場・販路の調査
- (3) 商工業：商工会の育成及び経営指導力の向上を推進

### 4. 雇用機会の拡充、職業能力の開発その他の就業の促進

○ 営農研修所、JA、商工会による技術指導等の支援

### 5. 住宅及び生活環境の整備

- (1) 住宅：小笠原住宅の維持管理、母島沖村アパートの建替えに係る  
村民説明会等の実施
- (2) 簡易水道：母島沖村浄水場の更新工事を実施
- (3) 生活排水処理：し尿処理場の維持・改良、新たな合併処理浄化槽の整備  
(父島1基)
- (4) ごみ処理：リサイクル・施設点検補修により焼却施設を延命化

### 6. 保健衛生の向上

○ 健康診査受診機会の確保、広報による意識啓発、疾病予防の支援

### 7. 医療の確保

○ 医師の確保、医療機材の整備、自衛隊の協力による急患搬送

### 8. 高齢者の福祉その他の福祉の増進

- (1) 高齢者・障害者福祉：リハビリの充実による高齢者の在宅支援の充実
- (2) 児童福祉、地域福祉：母島村民会館(保育園併設)の高台移転を含む今後のあり方を検討

## 9. 自然環境の保全及び再生並びに公害の防止

- (1) 自然環境の保全・再生、  
自然公園、都市公園：外来種対策、植生回復、国立公園内の  
歩道改修、大神山公園(父島)の在来  
植物の植栽、南島と母島石門の利用と  
ルールの調整
- (2) 海岸漂着物対策、  
公害の防止：海岸漂着物の回収・処理、  
環境確保条例等に基づく規制指導

## 10. 再生可能エネルギー源の利用その他のエネルギーの供給

○ 太陽光発電設備及び蓄電池を父島扇浦交流センターに設置

## 11. 防災及び国土保全に係る施設の整備

○ 防災対策、国土保全：災害備蓄食料・飲料の充実(3日分→7日分)、  
防災道路の整備に係る村民説明会の実施、  
都・小笠原村との総合防災訓練を検討  
砂防堰堤構築に伴う工事用道路整備の実施

## 12. 教育及び文化の振興

- (1) 教育：指導充実に向けた加配教員の配置
- (2) 文化・スポーツ：父島・母島両島民が参加する「父母交流  
スポーツ大会」の実施

## 13. 観光の開発

- (1) 観光資源の開発と観光振興：新たな旅行者確保のためのニーズ  
把握調査・特別ツアー、来島者への  
アンケートの実施
- (2) 観光業と他産業の連携強化：各産業団体の連携を図るため、  
小笠原村産業活性化対策協議会  
の開催

## 14. 国内及び国外の地域との交流の促進

○ 教育旅行の新規校・再度来訪校の確保に向けた誘致活動の実施

## 15. 振興開発に寄与する人材の確保及び育成

○ 生産力強化のための技術開発・指導、自然ガイドの養成

## 16. 振興開発に係る事業者、住民、特定非営利活動法人その他の関係者間における連携及び協力の確保

○ 外来種対策事業等を通じた村民、NPOとの連携

## 17. 帰島を希望する旧島民の帰島の促進

○ 旧島民の帰島促進のための金融対策、集団移転に類する措置